



# はなさと

第 224 号  
2024/7/1

高齢避難者が帰郷されました!!



能登半島地震で被災し避難されていた十名のうち二名の利用者さんが六月二十一日帰郷されました。入所当初は慣れない環境で落ち着かない様子でしたが、徐々に慣れ穏やかに過ごされていました。ようやく、震災前に生活していた福祉施設の受け入れ体制が整い帰郷されました。大きな病気もせず無事に帰郷できたことを本当にうれしく思います。これからもお元気で穏やかに、住み慣れた地域で過ごしていただきたいと心より願っています。



能登の郷土料理を提供しました!!  
とても喜んで食べてみえました♪



はなさとのご利用  
ありがとうございました♪



これからもお元気で  
お過ごしください m(\_)\_m



## 新しいスタッフ紹介♪

看護師 中田 由紀子



「はじめまして。」「・・・と言いたいところですが、私は二十年前前に二階で働かせて頂いていました。再び働くことになるとは思ってもいられず、二十年前より頭も体も衰え、新しいことを覚えるまでに時間もかかるので毎日毎日、必死に働いています。スタッフの皆様やご利用者様に迷惑をおかけするところがあるかと思いますが、どうも長年ご指導ありがとうございます。」



「第四十八回全国デイ・ケア研究大会」  
に参加させていただきました。



理学療法士 望月 崇伯

さる六月二十八・二十九日と二日間に渡り、札幌市にて開催された「第四十八回全国デイ・ケア研究大会」への参加の機会をいただきました。全国各地よりデイケアに関わる専門職種者が集い、研究成果等を発表し、他の専門職種者と議論や意見交換を行う場です。

開会式に始まり、内容は大会長講演を含む特別公演、教育講演、シンポジウム、一般演題発表、福祉用具展示と多岐に渡り、介護及びリハビリにおける造詣が深い講師の方の貴重な話を伺い、幅広い分野において知見を広げる機会となりました。デイケアを展開する事業所には、様々な形骸があり、すべてがはなさとでの業務に反映できるわけではありませんが、これまでの業務の振り返りにおいても有益なものでした。

また、自画自賛ではないですがはなさとのデイケアに関わる看護介護職員、技能の高さについて再認識できたことも良かったと思います。今回得た知見を、今後の業務に活用していきたいです。

発行担当 デイ